



Chartered April 11, 1998

# THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Keiko Kashihara 4-16-23-402 Motoyama-nakamachi, Higashinada-ku, Kobe  
 Mail : [kashihara-k28@kxbiglobe.ne.jp](mailto:kashihara-k28@kxbiglobe.ne.jp) Tel. 078-431-3511 〒658-0016 Japan  
 URL : [http://www.kobeymca.org/kobe\\_ymca/ys/ashiya.html](http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html)

## 主 題

- 国際協会会長 Henry J. Grindheim (ノルウェー)  
 「ともに、光の中を歩もう」 "Let Us Walk in the Light-Together"
- アジア太平洋地域会長 Tung Ming Hsiao (台湾)  
 「ワイズ運動を尊重しよう」 "Respect Y's Movement"
- 西日本区理事 大野 勉 (神戸ポートクラブ)  
 2022年に向けて「心身の健康づくりからクラブの健康づくりへ」  
 "Healthy mind & healthy body make healthy club"
- 六甲部部長 杉本隆人 (神戸学園都市クラブ)  
 「共感しあい、支えあおう」  
 Empathy each other, Root Y's & YMCA
- 芦屋クラブ会長 柏原佳子  
 「賜物にしたがって」 "According to the gift"

## 今月の聖句

モーセとアロンはファラオのもとに行き、主の命じられたとおりに行った。アロンが自分の杖をファラオとその家来たちの前に投げると、杖は蛇になった。 <出エジプト記 7:10>

## 3月第1例会

と き: 2018年3月21日(水) 19:00~21:00  
 と ころ: ホテル竹園芦屋  
 司 会: 上野恭男ワイズ  
 受 付: 羽太英樹ワイズ・坂東幸子ワイズ

- |                             |                       |
|-----------------------------|-----------------------|
| 1. 開会点鐘                     | 柏原佳子会長                |
| 2. クラブソング斉唱                 | 一同                    |
| 3. 聖書朗読                     | 羽太英樹ワイズ               |
| 4. ゲスト・ビジター紹介               | 柏原佳子会長                |
| 5. 食前感謝                     | 五十嵐かほるメネット            |
| 6. ゲストスピーチ<br>「テーブルマジックの魅力」 | 道風匡聡くん<br>(神戸学院大学2年生) |
| 7. 第2例会議事録承認                | 柏原佳子会長                |
| 事業委員報告                      | 各事業委員                 |
| 8. YMCA報告                   | 柳原謙介連絡主事              |
| 9. ニコニコ献金報告                 | 島田恒ワイズ                |
| 10. 誕生日祝い<br>大澤二郎・柏原佳子ワイズ   | 柏原佳子会長                |
| 11. 閉会点鐘                    | 柏原佳子会長                |

- |             |       |
|-------------|-------|
| 会 長         | 柏原佳子  |
| 直前会長        | 上野恭男  |
| 副 会 長       | 桑野友子  |
| 書 記         | 上野恭男  |
| 会 計         | 羽太英樹  |
| 監 事         | 五十嵐政二 |
| 連絡主事        | 柳原謙介  |
| 六甲部Yサ・ユース主査 | 上野恭男  |

# 3

Mar., 2018  
249号

## JWF に献金をしましょう

書記 上野恭男



1975年8月、ワイズメンズクラブ日本区は日本初の国際会長鈴木謙介さんを輩出し、国際大会を熱海で開催しました。成功裏に終わりましたが、多くの余剰金が残りました。これを熱海基金と呼び、やがて JF (Japan Fund) として緊急、非常時の備えとしての資金となったのです。

その後、1997年のワイズメンズクラブ東西分割時に、JWFとJEFになりました。

以来、西日本区では記念すべき出来事があった時などにJWFへの募金を奨励してきました。

一切使われたことのない資金ですが、JWF 管理委員会が管理し、西日本区の財政基盤の厚みを感じることが出来ます。そして、西日本区のワイズメンズクラブ会計では高額資金として重きをなしているのです。

ワイズメンズクラブに在籍し、楽しくクラブライフを送っているあなた、なにか心に残る楽しいこと、悲しい時、是非少額であってもJWFへの献金に励んでください。そして、余裕のあるワイズメンズクラブライフを楽しみましょう。

## 2月例会出席表

第1例会出席者		1例会出席率		BF切手 累計 gm
メンバー	12名	出席者	12名	
ビジター	5名	メイクアップ	2名	
ゲスト	24名	合 計	14名	
メネット	1名	在籍者	17名	
コメント	名	(内広義会員1名)		
合 計	42名	出席率	82.35%	
				ニコニコ 2月 21,000円 累計 126,956円

## 2月第1例会&第2例会議事

日時： 2月21日(水)18:30～21:20

場所： 芦屋市民センター204号室

出席者： 柏原佳子会長、五十嵐政二、上野恭男、大岩  
 雅典、桑野友子、篠坂幸彦、島田恒、菅原進、  
 中山豊美、羽太英樹、坂東幸子(各ワイズ)、  
 五十嵐かほるメネット、柳原謙介連絡主事

2月28日が留学生交流会となり、今月は第1、第2例会の  
 同時開催となりました。

ワイズソング斉唱のあと、柏原会長のテーブルを槌でたたいて  
 の開会点鐘で会が始まりました。

今後の第1例会は3月が道風くんのテーブルマジック、4月は  
 村上祐亮氏のサイクルサッカー、5月はメンバーズスピーチで  
 島田恒ワイズの「今 私たちはどこにいるのか」とし、6月は未  
 定。

今後の予定は、3月7日(水)、YMCA井上総主事との会  
 長、次期会長懇談会。

3月24日(土)が第2回評議会で、柏原佳子会長、上野  
 恭男、五十嵐政二、大岩雅典、桑野友子、篠坂幸彦、島  
 田恒、菅原進、羽太英樹各ワイズ、五十嵐かほるメネットが  
 出席。

さくら祭りは上野ワイズが申し込み手続きをし、4月7日、8日  
 に開催。会員、御影クラッセの中高生の協力をお願いする。

1月の会計報告が羽太会計よりあり、承認される。又、各種  
 ファント基金を集め3月15日までに送金する。

6月の西日本区大会は個人での申込みで、各人が対応す  
 るが、会長には連絡をする。ゴルフコンペ担当を再確認する。  
 なお、補助金を5,000円出すことを決定。

次に、課題であった六甲部の部長ローテーションは、さんだク  
 ラブが参加不能とのことで、次々期六甲部部長は芦屋にと打  
 診があり、討議の結果受けることにし、柏原佳子ワイズにお願  
 いすることを決定。クラブ員の真摯な協力支援を受け柏原佳  
 子ワイズが了承。

中山豊美ワイズから「余島に行きましょう」と話題が出て、5月  
 ごろにと盛り上がった。

途中、うな重で会食をしながらの例会でしたが、議事をすべて  
 終え、恒例の次期役員選考の事務例会となり、議長を桑野  
 次期会長に交代する。

審議の結果、次の通り役員が決定した。

2018-19年度 クラブ役員リスト	
会長	桑野友子
直前会長	柏原佳子
副会長	未定
書記	菅原進
会計	羽太英樹
監事	五十嵐政二
Yサ・ユース事業	上野恭男、福原吉孝、中山豊美、 大岩雅典
地域奉仕・環境事業	上野恭男、羽太英樹
EMC事業	柏原佳子、島田恒、菅原進、 篠坂幸彦

ファンド事業	福原吉孝、桑野友子、菅原進、 堤清、権甲植、坂東幸子(ニコニコ)
交流事業	上野恭男、柏原佳子、菅原進
広報・ブリティッシュ編集	柏原佳子(編集長)、桑野友子、 上野恭男、羽太英樹、福原吉孝、 五十嵐政二
メネット事業	五十嵐かほる、羽太光子
メール委員	桑野友子、柏原佳子
YMCA連絡主事	柳原謙介
六甲部EMC主査	柏原佳子

文責 上野恭男

## 留学生交流会に参加して

2月28日芦屋市民センターで留学生交流会が会員間の御  
 馳走持ち寄り形式で行われ、柳原連絡主事、橋本唯先生の  
 引率で神戸 YMCA 語学留学生17名、御影グラッセの高校  
 生・大学生6名など25名様が参加、ピジターと芦屋クラブ総  
 勢40名で行われました。冒頭のセレモニーを含め、島田メン  
 の流麗な司会で全員の国別紹介もスムーズに終わり、無事  
 食事と懇親タイムに導かれました。この紹介で会が柏原会長  
 発案でなんと13回目の開催であることを知り芦屋スピリットに  
 感動致しました。



昔、当方の入会時、たまたま神戸 YMCA100周年の時であ  
 り、入会、即、1週間で10回位、あらゆる種類のパーティーが  
 あり、全く知人もなく右往左往の毎日であった私ですが、今  
 日の留学生たちは全員落ち着いていて、しっかりとした自己形  
 成が出来ており、なんて素晴らしい方々なのだろうと感心いたしました。



今回も芦屋のホスピタリティーに満ち溢れた箇所が随所にみら  
 れる素晴らしい集まりでありました。大野理事の歌唱指導も  
 佳境にはいり、各国語の「こんにちわ」を唱和し、皆でカントリー  
 ダンスを踊り、「今日の日はサヨウナラ」でめでたくお開きとな  
 りました。京都から参加の山川主任も終始ご機嫌で、フランク  
 永井を彷彿とさせる、とてもシャイな方で好感を覚えました。  
 後日写真をお送りしたのですが、実物以上に男前に写ってい  
 るとの返事をいただき、Yサ活動の一環として冊子に掲載いた  
 だける事となりました、ご期待下さい。 菅原進

## 今年の留学生交流会

昨年は留学生、中高生36名の参加申し込み、今年は17名。どうして？とお聞きすると今年の留学生は課外活動に積極的でなく、YMCAの行事参加も例年に比べると少ないとか。Y'サ主査上野ワイズが冒頭の挨拶で、13年前、中国の留学生が春節に帰れず一人で乾杯した寂しい報告を受けたことが、留学生交流会の始まりだったことを話され、知らなかった人たちに紹介できたことが素晴らしいと思います。



ビジターに大野西日本区理事、大野智恵ワイズ、山川Yサ・ユース事業主任、廣瀬ワイズ、山本メネットの5名を迎え、芦屋クラブの参加者は、柏原会長、五十嵐、上野、桑野、島田、菅原、堤、羽太、坂東各ワイズと五十嵐メネット、連絡主事の11名。急の用事で欠席の篠坂・権ワイズからはお寿司やフルーツ等々が届けられ、中山ワイズからはニコニコ献金がありました。桑野友子

芦屋クラブ「神戸YMCA留学生交流会」にお越しくださり感謝！ ベンさんの助っ人出演ありがとうございました。

「こんにちは！」アジアの国々から・・・

「ニーハオ」中国語圏の国から  
「ミンガラバー」ミャンマーから  
「シン・チャオ」ベトナムから  
「ナマステ」ネパールから  
「サイン・バエ・ヌー」モンゴルからの若者は欠席。羽太英樹



## YYフォーラム

### 「ひろげよう～ブランディングから始まるYストーリー」

2月10日神戸YMCA三宮会館で行われた恒例のYYフォーラム。「YYフォーラムはワイズ、リーダー、職員がつながる場・老いも若きも心を開きワイワイと交流し、分かち合うひと時～ワイズはユースにとって未来のモデル。ユースはワイズにとって未来の希望」と呼びかけられた。国際会議や余島キャンプに参加した二人のユースの「私のYストーリー」の発題をもとにグループごとに分かれそれぞれがYMCAへの思いを自分のYストーリーとして分かち合った。そして楽しかったのはそのあとの面白い企画・・・各ワイズクラブ、YMCA幼稚園のグループ、リーダー会のグループそしてカレッジのグループなどに分かれて、YMCAを宣伝する動画を作成し披露するというもの。柏原、上野、桑野、篠坂、島田、菅原、坂東、羽太各ワイズが参加した。芦屋クラブは学び、交流、地域奉仕などクラブの特色を楽しくおかしく一人ずつテーマをもってアピールする動画が完成。自画自賛！評価は？ 羽太英樹

### チャリティワインを楽しむ

2月16日(金)ポートピアホテル31階「トランテアン」で開かれたチャリティワインを楽しむ会は、34回を重ね、「春を先取りワインとフレンチ」とネーミングがぴったりのおしゃれな可愛いお料理とワインが揃っていました。

今年はさらに参加者が増え運営人は嬉しい悲鳴を挙げておられました。YMCAやワイズの友人を誘われ、普段ゆっくりとお話できなかった方々との会話も弾み、新たにお知り合いになるちょっとした社交場です。

この会の趣旨である収益の一部は「子供奨学金」に捧げられます。この奨学金は、神戸YMCAの主催する青少年プログラムに、経済的理由で参加できない18歳未満の青少年に対して支援をし、その心身の健やかな成長に資することを目的として設置されたそうです。

善意で寄せられた品々もオークションでにぎやかに手が上がります。今年も赤白のワインを入れたかさ高い紙袋以上に大いに雰囲気を楽しみました。楽しいボランティアに乾杯！

久しぶりの桑野ワイズと上野ワイズ、柏原の3名が参加しました。柏原佳子

## 第18回キリスト教講座「ヨブ記」

ヨブ記はヨブと言う人物の苦難の物語です。それは人間の苦難の原因、そして神様がその人間の苦しみにどのように関わっているかという問題に取り組んでいます。ヨブ記は、2章までの伝説の信仰者を描く部門と、以下の友人や神様との間にかかわられる論争部分との結合によって構成されています。主人公のヨブは「無垢な正しい人で、神を畏れ、悪を避けて生きてきた」(1.1)。神様を信頼し、祝福されて多くの子供と健康、そして豊かな富を与えられてきた。しかし、ヨブはそのすべてを失い、恐ろしい程の苦しみに会います。彼のように正しく敬虔な人物が何故苦しまなければならないのか？当然生じる問題と言えます。ヨブ記に登場する様々な人たちが、その問題に答えようとします。全ての苦しみは人間の罪の結果なのか。神様が人間を苦しめるのか。もしそうなら何故苦しめるのか。ヨブ記を読む者はここに登場する人たちと共にこうした古からの問題と格闘し、最後には神様の神秘的な力と広報は人間の理解を超えたところにあるということに悟ることになります。しかし、苦難の時に神さまが共にいることが人間に力を与え、未来に立ち向かわせるともいえるのです。ヨブ記は聖書の中では知恵文学と言われるジャンルに分類されていますが、その文章は大変翻訳が難しいと言われていました。その難しさは、この義人の理由もない苦しみと言うテーマの難しさだけでなく、このヨブ記の語彙が普通の聖書ヘブライ語と異なる(アラム語からの翻訳?)からであるとも言われています。しかしこのような問題は多くの文学作品、例えばゲーテ「ファスト」の天上の場面などの様に多くの文学的モチーフとされてもいるのです。

権 甲植 (続く)

## 今後の行事予定(参加者)

- ・3月7日(水)19:00~20:30  
YMCA総主事懇談会とワイズ8クラブ会長(会現・次期)懇談会 出席者: 柏原会長・桑野次期会長
- ・3月10-11日(土・日)次期会長・主査研修会  
阪コロナホテル  
席者: 桑野次期会長・柏原次期EMC主査
- ・3月21日(水)12時~3時宝塚クラブ30周年記念例会  
参加者: 柏原会長、
- ・3月24日(土)13:00~ 六甲部第2回評議会  
参加者: 柏原会長、五十嵐、桑野、羽太、篠坂、菅原大岩、島田、坂東、上野、五十嵐メネツ
- ・4月7日8日(土日)芦屋川さくら祭り
- ・4月28日(土)神戸ポートクラブ30周年例会
- ・4月12日(土)西宮3クラブ合同70周年記念例会
- ・6月8日(金)西日本区ゴルフ大会(理事杯)  
芦屋カンツリー倶楽部
- ・6月8日(金)西日本区大会前夜祭北野ガーデン
- ・6月9-10日(土・日)西日本区大会ANAクラウンホテル

## 六甲部HPへのYサ・ユース事業主査寄稿文を転載

### 神戸YMCAブランディング キックオフ!

2017年度、YYフォーラム

### ひろげよう

#### ~ブランディングから始まるYストーリー

YYフォーラムは再びYMCAに戻って、表題の基に、趣向を凝らした会になりました。

2月10日(土)は天気も良く、YMCAユース、ワイズメンズクラブ、YMCA職員、など60名ほどが会堂に集まりました。

まず、ワイズメンズクラブ杉本隆人六甲部部長、続いて中道基夫YMCA理事長の挨拶があり会が始まりました。

続いて、発題が「私のYストーリー」のタイトルで、ユースの四宮捷平くん、越生寛子さんからそれぞれの体験を通したYストーリーを拝聴しました。

そのあと、グループに分かれてYストーリーを動画1分にまとめて発表することになりました。

ワイズの皆さんは、各教室で真剣に動画に取り組み、スマホのカメラに向かって、俳優になった気持ちでの制作です。

いよいよ、Yストーリーの発表が会堂でのプロジェクターで行われました。

大画面に映る自分の姿に、反省半ば、期待半ばで向き合いどんな気持ちでしたでしょうか。

YMCAが創作したバスケットボールをイメージしたYストーリー、ブランディングを表現しようとしたもの、様々な表現が楽しく映像化され、自分の映る姿に一喜一憂した発表会で、楽しかったとの感想を皆から聞いたことを申し添えます。

ワイズはユースにとって未来のモデルに、そしてユースはワイズにとって未来への希望となったのでしょうか。

そして、閉会礼拝の時を迎えます。

三木教会牧師の家山華子牧師が司会、奨励は神戸栄光教会の榮巖伝道師により執り行われ、気持ちを一つにしたYYフォーラムは17時ちょうどに終了しました。

来年もまたYYフォーラムで会いましょう。

六甲部Yサ・ユース事業主査 上野恭男

## DBCだより

こんにちは、もりおかクラブの長岡です。  
2月号のプリテンが完成しました、お届けいたします。  
2011年6月の芦屋クラブ様からの冷蔵庫贈呈の記事をアーカイブとして復刻掲載しています。御覧ください。  
本当は、この時期もう春めいて来ているはずだったのですが、日差しは強くなってきているのに、明日の朝も氷点下11℃の予報です、とほほ。春がまちどおしいです。  
でも3月は、間違いなく春に近づきます。待ちに待った春の到来を迎えます。  
気分はランランラン、あたたかくなります~

## YMCAニュース

◇ユースプラザ KOBE・EAST English World Spring  
ユースプラザ KOBE・EAST の春のプログラムとして、English World Spring を行います。

ネイティブの英会話講師とともに過ごす2日間です。

今回のテーマは「Easter」です。イースターエッグを作ったり、エッグハンティングをしたりと楽しく過ごします。たくさんの子どもたちに会えるのを楽しみにしています。

日程: 3月26日・27日 両日とも10:30~15:00

費用: 8,200円(税込み)

対象: 年中児~小学3年生

お申込: ユースプラザ KOBE・EAST 078-891-8222

◇神戸 YMCA 発達支援セミナー「発達障がいの基本理解と具体的支援」

神戸 YMCA サポートプログラムスーパーバイザーの竹田契一先生に最新の情報を交えた発達障がいの基本理解についてのお話と、サポートプログラム講師による具体的な支援方法についてお話いただきます。発達障がい児へのよき理解者となり、サポートしてくださるボランティアとして活動に興味をお持ちの方々も是非ご参加ください。

日 程: 4月28日(土)13:30~17:00(13:00 受付開始)

場 所: 神戸 YMCA 西宮プランチ

申 込: 西宮 YMCA(0798-23-6170)へ FAX ください。

編集後記: ◆2月はピョンチャンオリンピックでTV漬けの日々を送りました。スピードスケートもジャンプもスノーボードもすごかったけど、やはりフィギュアスケートの羽生の2連覇は圧巻でしたね。◆今年の留学生交流会は参加人数こそ少なかったけど、楽しい時間と空間で大満足。ご自慢のお料理は若者たちのお腹を満たして明日の活力になったことでしょう。彼等、彼女等が日本語と日本の文化を十分に学んで、故国と日本の架け橋になる日が来ることを願って来年も続けたいものです。留学生交流会の成り立ちは2017年の3月号に掲載されています。大切な継続事業の一つです。◆東日本大震災から7年が経ちました。まだまだ復興途上ですが、西日本区も支援を続けています。DBCのもりおかクラブのプリテン2月号にアーカイブとして7年前の記事が再掲載されていますので、お読みください。 桑野友子